

回覧

# ほうさく

令和2年4月20日作成2号 JAおおい 緒方支店 Tel.0974-42-3131 担当 奥家



## ～歴史と文化の里 緒方五千石～

トメ石の村、上年野の想い雛展は今年で6回目となりました。小さな村の企画が大きな広がりとなり今回「緒方五千石雛めぐり」として2月27日～3月3日で開催されました。少子高齢化で過疎化が進む我が町ですが文化と歴史に彩られた歴史遺産がたくさんあります。その中でも、農村が最も輝いた昭和30年から50年代までの文化遺産である雛人形を町内6か所に展示され其々の会場が工夫を凝らし独自の企画されていました。



## ・上年野公民館(メイン会場) ～和紙・紙粘土人形～

町おこしのために始めたそうですが、雛人形と一緒に地元の方や出身者による民芸品等を展示し、憩いの場として地域のみんなが集まれるようにしています。お客様に毎年来て頂くために飽きさせない工夫を施しています。7段の雛人形や和紙・紙粘土で造った人形は一つ一つ表情が異なり当時の雰囲気を味わえました。



## ・なごみ茶屋 ～「雛御膳」～

地産地消をコンセプトに地元の野菜を使って旬の物を提供しています。その中でも、雛めぐり期間中でしか頂けない雛御膳は「ちらし寿司とフキトウ」を味わうことができました。また、食事をしながら雛人形を見たりとその場を堪能できる空間となっています。ぜひ、食べに行ってみてください。



### ・上冬原公民館 ～平家物語・お環の里雛人形～

今年から上冬原も参加し、雛人形のほかに地元の獅子・白熊を飾っていて、上冬原地区は獅子舞が有名で代々受け継がれ、町無形民俗文化財に指定されています。その他にも干支や月にまつわる人形なども飾っており、普段見ることのできない作品があり大変良いものが見れました。



### ・俣楽の郷 ～絹さん人形～

絹さん人形を制作者である後藤絹さんの人生の記憶が物語として人形で表現されている。この人形は絹さんが74歳頃から人形制作を始め、250点を超えています。絹さんは第1回NHK杯58市町村お国自慢大会で優勝や大分ふるさと生活技術1番さんとして知事からも認定されるなど緒方町が誇る人物です。



### ・高倉太郎邸 ～祖宗敬神・雛人形と書画～

教師であった母ユミ子さんが書いた書画や絹さん人形の生みの親である後藤絹さんのご友人であり、4体の絹さん人形が残されていました。また、入り口に雛人形の焼物が迎え入れてくれます。奥には雛人形と琴・兜があり、その他にも歴史のあるものが多く展示されていました。



### ・道の駅原尻の滝 ～小学生手作り雛～

緒方小学校1・2・3年生が作成した紙コップを利用した手作り雛人形たちが展示されていました。一つ一つ個性のある表情をしておりとてもかわいかったです。また、雛人形と大きな人形も飾っており、ひときわ目立っていました。お食事処もあるということで、多くの人が訪れていました。

